

## No.1990

12月5日例会 プログラム 「忘年家族例会」 於：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル

12月12日例会 プログラム 「日本での生活体験談」 三井造船株玉野事業所 英会話教師 Bryan Lutes (ブライアン ルーツ) 様

12月5日のメニュー ・和食会席料理

## 前回(11月28日)例会記録

出席報告	会員総数	32名(内出席規定適用免除者1名)	出席者数	23名	欠席者数	9名	出席率	71.88%	前回補正率	84.38%
	前回補正者	林君 小野君 高橋(征)君 谷口君								
	欠席者	林君 井上君 三宅(孝)君 仲田君 大久保君 谷口君 立石君 安江君 山田(次)君								

来訪者 玉野ボーイスカウト 年長隊隊長 西山 勝正様

### 会長挨拶

本日、ゲストとして「玉野ボーイスカウト」年長隊隊長の西山勝正様に来て頂いております。ようこそいらっしゃいました。後程、卓話を頂きます。

11月23日の職場訪問、本当に楽しかったです。職業奉仕、親睦両委員長はじめ、各委員の方々にお礼申し上げます。さて、先日来、何人かの会員の方と約束致しました「四国88ヵ所」お話しをしたく、原稿を書いてみますと、「なんだ！これは？」と思う位、長文になってしまいました。卓話でも通用しそうなA4判で2~3枚分になってしまい、食事の時間を潰してしまいそうなので、もう一度まとめ直します。申し訳ありませんが約束は後日にさせていただきます。

### 会長報告

- ・本日例会後、臨時理事役員会を開催致します。理事役員の方はお残り下さい。

### 幹事報告

- ・11月23日の職場訪問先「キリンピアパーク岡山」より、工場見学に対するお礼状が届いております。
- ・たまの人形劇フェスティバル実行委員会より協賛金に対するお礼とフェスティバル開催のご案内が届いております。
- ・12月のロータリーレートのお知らせが届いております。1ドル=96円
- ・他クラブの週報・例会変更通知は回覧させていただきます。

### 臨時理事役員会議事録 11月28日

- ・CLP及び次年度理事役員・委員について 原案の通り承認。
- ・新会員勧誘承認について 提案の通り承認、次回の例会で会員に発表。
- ・2月1日のIM全員登録について 全員登録で承認。

### 委員会報告

- ・親睦・家族委員会(岡真司委員長):12月5日、忘年例会を行いますので、宜しくお願い致します。
- ・インターネット・雑誌広報委員会(近藤勇進委員長):皆様のお手元にはまだ届いていないと思いますが、次回あたりに配布されます。「ロータリーの友」の中から抜粋させて頂いてご紹介致します。(誌面関係上省略させていただきます。お手元に届きましたら良くお読み下さい。会報委員長)
- ・プログラム委員会(岸本昌法委員長):本日、下期のプログラム予定を配らせて頂いております。ご都合を聞かずにスケジュールしてありますので、都合の悪い方はお申し出下さい。
- ・会報委員会(石川勝幸委員長):藤原恵子さんへのお見舞いの件、大阪リバーサイド・富会員の件での報告。その他、会員より例会変更についての問い合わせがございましたので、記載致します。

日時 : 平成20年12月26日(金)例会は、クラブ定款第6条第1節により取りやめ  
日時 : 平成21年1月2日(金)例会は、クラブ定款第6条第1節により取りやめ

## スマイル・ボックス

- ・三宅(照)君 - 西山さんにボーイスカウトのお話しをして頂きます。
- ・島田君 - 西山さん、良くいらっしゃいました。家族旅行、岡さんには大変お世話になりました。
- ・白石君 - 職場訪問、大勢の参加ありがとうございました。岡店長ありがとうございました。
- ・松尾君 - 家族会、職場訪問ご苦労様でした。
- ・高橋(征)君 - 白石さん、岡さん、職場訪問お世話になりました。前回(11/21)欠席。
- ・渡邊君 - 11月23日(日)各委員長ありがとうございました。公害審査会の為、早退致します。
- ・岸本君 - 三宅(保)さん、おいしい柿ありがとうございました。
- ・岡君 - 石川さん、先月はお世話になりました。楽しい旅になりました。
- ・石川君 - 数点、ご報告させていただきます。

## プログラム 「ボーイスカウトあれやこれや」 玉野ボーイスカウト 年長隊隊長 西山 勝正様

ロータリークラブの皆様におかれましては、当団に過分なるご援助を頂きありがとうございます。この席をお借り致しまして、まずは御礼申し上げます。

ボーイスカウトのお話しをさせて頂く前に、昨今の現状からお話しさせて頂きたいと思います。現在当団は男女比率が半々です。なかなかスカウトが増えない状況です。そして、同じ年齢ならどうしても女子の方がしっかりしています。男子にもしっかりして貰えるように教育しないと、これからどうなるのかなという気がします。又、最近の子供たちが何故元気に外で遊んでいないのかについても考えていかなければいけないと思います。周りを見ますと、不審者の出没、犯罪の多様化による危険性増加、携帯電話、コンピュータ、テレビゲームの普及による対話減少、近所に子供はいる筈なのに声がしない、どこにいるのかわからない状態です。又、10年前からゆとり教育が始まり、土日が休みになりました。ボーイスカウトからしてみれば、これは増員につながると思ったのですが、全然入ってきません。おそらく塾に行っているのではないかと思います。この様な事で、声がしないのではないかと思います。親の安心は確保出来ますが、子供達の忍耐力などが無くなり、すぐキレる、会話が出来ない、考える事が出来ない、自立できないなどの現象もおこっていると思います。我々は、この様な事にならないような活動方針に基づいて活動を行っておりますので、ご紹介させていただきます。



ボーイスカウトの始まりは1907年8月、イギリスのドーセット州にあるブラウンシー島での小さなキャンプで、その実験キャンプの成果を、指導者であったベーデン・パウエル卿(1857年 - 1941年)が「スカウティング・フォア・ボーイズ」という本にまとめ、ロンドンで出版した事(1908年)からスタートしました。現在のスカウト人口は約3,000万人の登録があります。日本は18万人を切った位です。インドネシア、フィリピンは増加傾向にあります。パウエル卿は50歳でボーイスカウトを始め、84歳で亡くなられたのですが、その亡くなった後、彼の書きものの中から「スカウト諸君」というメッセージがありました。「幸福を得るほんとうの道は、ほかの人を幸福にすることにある」とあります。(ボーイスカウト隊長ハンドブックより抜粋「スカウト諸君」を朗読。資料をRC事務局に保管致しますので、お問い合わせ下さい。会報委員長)この中から学ぶ事は「常に備え、スカウトのちかいを守りたまえ」という事です。常に体を鍛え、勉強しなさいという事ではないかと思います。

次に、ボーイスカウト運動のねらいという事で、「スカウト運動の世界機構規約」というものがあります。それを紹介させていただきます。(抜粋)

定義：スカウト運動は創始者によって考案された下記の目的、原理、方法にしたがい、出生、人種あるいは信仰の区別なく、すべてに開放された青少年のための自主参加の、非政治的な教育運動である。

目的：スカウト運動の目的は、個人として、責任ある市民として、地方、国、国際社会の一員として、若者が身体的、知的、社会的、精神的な可能性を完全に達成できるよう、その成長に貢献する事にある。

原理：スカウト運動は、次の原理に基礎を置く。 ・神へのつとめ ・他人へのつとめ ・自分へのつとめ

方法：スカウトの訓育方法は、次のことを通じて行う累進的自己教育体系である。

・ちかいとおきて ・行う事によって学ぶ ・小グループの一員となる ・活気あるプログラム

これを受けて日本でも「日本連盟教育規定」というものがあります。

目的：財団法人ボーイスカウト日本連盟は、ボーイスカウトの組織を通じ、青少年がその自発活動により、自らの健康を築き、社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技術を体得し、かつ、誠実、勇気、自信及び国際愛と人道主義を把握し、実践できるよう教育することをもって目的とする。(以下資料参照)

いろいろ説明させて頂きましたが、我々はやはり心身共々健康でないと、奉仕、野外活動において、他の人を助ける事が出来ません。今後もベストを尽くして行きたいなと思っております。今後ともボーイスカウト玉野第1団にご支援をお願い致します。皆様のご声援が本当に我々の力になっております。又、ご近所のお子さんを紹介してやって下さい。数は力なりという言葉があります。10人で活動するより、20の方が楽しく活動できます。

今後とも宜しくお願い致します。